

製品名: GCNT6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11362**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	GCNT6
別名	GCNT6; Beta-1; 3-galactosyl-O-glycosyl-glycoprotein beta-1,6-N-acetylglucosaminyltransferase 6
遺伝子 ID	644378.0
SwissProt ID	Q5T4J0
免疫原	抗血清はヒト GCNT6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 201-250

背景

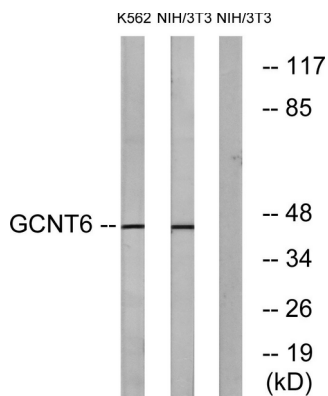
機能:グリコシルトランスフェラーゼ。経路:タンパク質修飾; タンパク質グリコシル化。類似性:グリコシルトランスフェラーゼ 14

ファミリーに属します。機能:グリコシルトランスフェラーゼ。経路:タンパク質修飾; タンパク質グリコシル化。類似性:グリコシルトランスフェラーゼ 14 ファミリーに属します。、

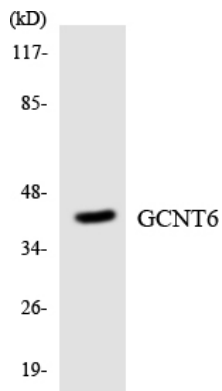
研究分野

-

画像データ



GCNT6 抗体を用いた NIH/3T3 細胞および K562 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GCNT6 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。